

## オミクロン株の感染拡大の時期における部活動の留意事項

全国的なオミクロン株の感染拡大に伴い、部活動（部室使用を含む）は全面中止（学校体育団体・文化団体・全国及び県競技団体が主催・共催する大会等（以下、公式大会という）への参加は除く）とする。

ただし、公式大会前に限り、校長の判断の下、生徒の安全確保の観点から、必要最小限の日数、時間及び人数に限り活動を認める。その際、「新しい生活様式」及び下記留意事項を踏まえ、感染防止対策を徹底するとともに、生徒本人と保護者の意向を十分に確認して、同意を得た上で活動し、参加を強制することがないよう配慮すること。また、県のホームページ等により、感染状況の最新の情報を入手し、生徒が感染する可能性がある場合は、躊躇なく計画の変更・中止等を行うなど適切な措置を講じること。

### 記

#### ○ 公式大会前に活動する際の留意事項

##### 1 活動計画等について

- ・ 各中央競技団体等が示す感染症拡大予防ガイドラインに基づき、活動を行うこと。示されていない競技については、中央もしくは県の競技団体に問い合わせの上、その指示に基づき活動すること。
- ・ 他校との交流がある活動、宿泊を伴う活動及び県外での活動は実施しないこと。（公式大会等への参加は除く。）
- ・ 生徒同士が密集する活動や近距離で組み合ったり接触したりする活動、大きな発声や激しい呼気を伴う活動等の感染リスクの高い活動は最小限の活動とすること。

※ 校長は、顧問等から活動計画書等を提出させ、内容を確認して実施の可否を判断すること。

##### 2 感染防止対策について

- ・ 活動前・活動中・活動後の健康観察（活動前の検温を含む）を必ず行うとともに、体調がすぐれない生徒は速やかに下校するよう指導すること。
- ・ こまめな休憩を挟み、その都度手洗いを徹底するよう指導すること。
- ・ 給水用のボトルやコップ、タオル等は共用しないよう指導すること。
- ・ 器具や用具（トレーニング器具や楽器、調理器具、実験器具等）を共有で使用する場合は、使用前後に手洗いを行わせること。
- ・ 室内で活動する場合にはこまめな換気や手洗いをを行うとともに、消毒液の設置や生徒が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ等）の消毒を行うこと。
- ・ 狭い場所等で生徒が密集する活動や向かい合って発声したりする活動については、感染状況等を踏まえ、密集せずに距離を取って行うことのできる活動に替えるなどの工夫をすること。
- ・ 運動時のマスクの着用については、体育の授業における取扱いに準じること。
- ・ 部室等の共有エリアの利用は短時間とし、一斉に多数の生徒が利用しないようにするとともに、部室内ではマスクの着用を徹底し、会話はさせないこと。
- ・ 部活動前後に、生徒同士での食事はさせないこと。
- ・ 打ち合わせやミーティングについては、オンライン等を活用するなど工夫すること。
- ・ その他、部活動に付随する場面での感染防止対策も徹底すること。

##### 3 大会等参加に係る対応について

部活動の生徒に感染の疑いがある体調不良者が出た場合は、当該部活動に所属する他の生徒に医療機関の診察や検査等を速やかに受けさせ、感染の有無を確認した上で、校長の判断の下に個人対応ではなく、部として公式大会への参加の可否について決定するよう万全の対策を講じること。

また、公式大会等の参加に当たって、県境をまたぐ移動が必要な場合は、PCR等の検査を受け、検査結果が陰性であることの確認を行うこと。